

♡
大好きな
街
応援します

2023

昭和信用金庫の現況

令和5年度 上半期のご報告
(令和5年4月1日～令和5年9月30日)



昭和信用金庫は大

平素は昭和信用金庫に格別のお引立てと
ご愛顧を賜り、
厚く御礼申し上げます。

このたび、令和5年度上半期（令和5年4月～9月）の経営内容や
事業活動をご報告する『昭和信用金庫の現況2023』を作成いたしました。
是非お読みいただき、
当金庫について一層のご理解をいただければ幸甚でございます。

昭和信用金庫は、昭和7年の創業以来、
「相互扶助」「共存共栄」の精神のもと、
地域社会の繁栄に貢献することを経営理念に活動しております。
今後とも変わらぬご愛顧とご高配を賜りますよう、
心よりお願い申し上げます。

好きな街、応援します。

経営理念

昭和信用金庫は、創業の理念である「相互扶助」「共存共栄」の精神のもと、

第一に、
お取引先のご繁栄を願い誠意を尽くします。

第二に、
地域社会の発展に貢献いたします。

第三に、
調和のある健全経営を目指します。

中期経営計画を推進

昭和信用金庫は、
令和3年度からの中期経営計画で
「お客さまの役に立つ」
～新たな社会環境における
「変わらぬお客様との長期的関係構築」
への取組み～を掲げ、
「お客さまの役に立つ」の実現を
目指しています。

昭和信用金庫の概要

創 立：昭和7年12月17日

純 資 産：233億7,938万円

出 資 金：12億5,476万円

会 員 数：21,971名

本店所在地：世田谷区北沢1丁目38番14号

預 金：4,605億1,250万円

貸 出 金：2,168億2,651万円

店 舗 数：本支店19店舗、店外ATMコーナー2か所

役 職 員 数：291名

営 業 地 区：東京都23区、調布市、三鷹市、狛江市、国立市、
日野市、府中市、稲城市、武蔵野市、多摩市、
西東京市、小金井市、国分寺市、小平市、立川市、
東久留米市、および神奈川県川崎市多摩区、麻生区

(令和5年9月30日現在)

●記載している計数は、金額は単位未満を、%は小数点第3位を切捨てで表示しています。

● 事業承継コンサルティング

当金庫は、4月3日より地域の事業者の課題解決支援のため、事業承継コンサルティングの個別相談会を行っています。「会社・事業の将来」に関するご相談について、外部専門家との連携によるサポートを受けられます。

本サービスでは、東京都の「地域金融機関による事業承継促進事業」を活用することにより、無料*で専門家の支援を受けられます。各支店にてご予約を受け付けていますので、お気軽にご相談ください。

*初めてご利用の方に限ります。



● 相続・遺言書作成個別相談会

当金庫は、親族等への相続を希望されるお客さまそれぞれのご相談によりきめ細かくタイムリーに対応するため、従来の「無料相続相談会」に加え、4月3日より「相続・遺言書作成個別相談会」を随時開催しています。実績ある弁護士や税理士などの専門家と協力し、相続のサポートをします。

● インボイス制度個別相談会

当金庫は10月1日より開始される適格請求書等保存方式（通称：インボイス制度）に対する取引先事業者のさまざまな悩みを解決するため、Zoomによるオンライン個別相談会を無料で実施しました。

TKC東京都心会の相談員が担当し、9月から10月の7日間、各50分の相談を1日3回行いました。

※当金庫のインボイス制度への対応については、ホームページをご覧ください。



● 地域の行事に参加

当金庫は、地域の一員としてさまざまな行事に参加しています。これからも、地域に根付いた文化の継承を支え、地域社会の発展に貢献する取り組みを続けていきます。



● しょうわビジネスクラブ 「BCPセミナー・交流会」

しょうわビジネスクラブは、会員企業の交流や情報交換、ビジネスマッチングなどを通じて、地域の事業者の課題解決や地域経済の発展に貢献することを目的としています。今年度は、会員向けのBCP（事業継続計画）セミナーと交流会を6月7日に開催しました。



● 第27回「観劇の集い」

皆さまから好評をいただいている「観劇の集い」を9月14日に開催しました。第27回となる今回は、「純烈公演」を行いました。



● 「家族で楽しむ夏休み2023」 日帰り旅行の開催

お子さまのいるご家族を対象に、カブトムシ狩り・マスのつかみ取りなど、夏を満喫するイベントを楽しめる日帰り旅行を8月6日に実施しました。

今後も皆さまにお楽しみいただけるようなイベントを企画・実施する予定です。



● 第72回「東京都信用金庫野球大会(2部)」で優勝

毎年5月より開催されている同大会で、当金庫野球部は平成24年以来11年ぶりに2部の決勝戦へ進出しました。9月30日にベルーナドームで行われた決勝戦で勝利し、当金庫初の優勝を果たしました。



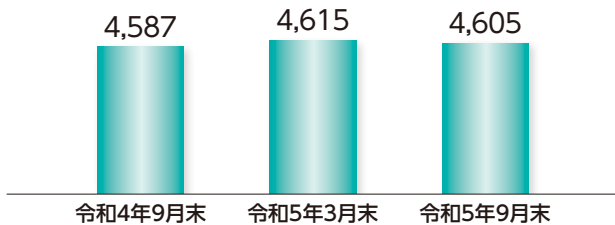
令和5年度上半期の業務概況

預金残高について

預金は、多くのお客さまにご利用いただいた結果、4,605億円となりました。

これからも、お客さまのライフステージに応じて、ニーズに即した金融商品を提供していきます。

(単位:億円)

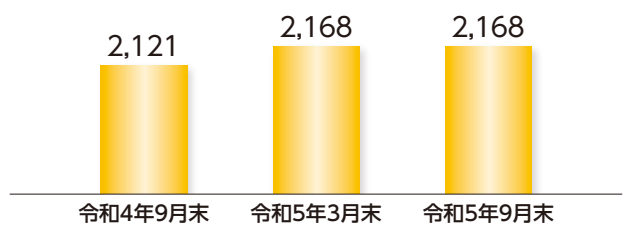


貸出金残高について

貸出金は、事業者の皆さまの支援に取り組んだ結果、2,168億円となりました。

これからも、厳しい状況が続く事業者の皆さまの支援に努めていきます。

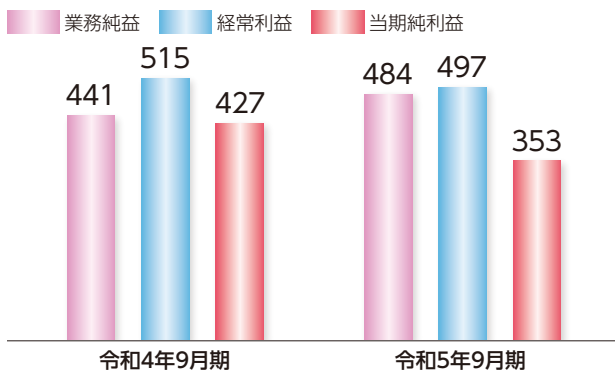
(単位:億円)



収益の状況について

業務純益は、貸出金平残の増加により、増益となりました。経常利益、当期純利益については、貸倒引当金戻入益の減少により、減益となりました。

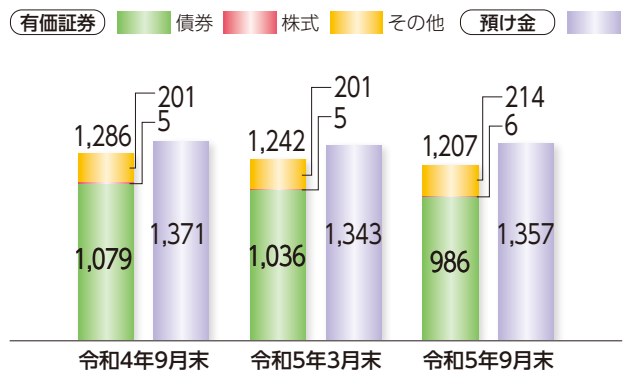
(単位:百万円)



有価証券等の状況について

皆さまからお預かりしている預金積金は、貸出金のほかに有価証券および預け金として運用しています。安全性・流動性を最優先にした、堅実な運用を行っています。

(単位:億円)



有価証券の時価情報について

当金庫は、公社債を中心に安全性を重視した堅実な運用を行っています。

満期保有目的の債券

(単位:百万円)

	令和5年3月末					令和5年9月末				
	貸借対照表計上額	時価	差額	うち		貸借対照表計上額	時価	差額	うち	
				うち益	うち損				うち益	うち損
満期保有目的の債券合計	15,986	15,494	▲492	37	▲529	17,128	16,459	▲669	6	▲676
地方債	9,486	9,434	▲52	37	▲89	9,128	8,944	▲184	6	▲191
その他	6,500	6,060	▲439	-	▲439	8,000	7,514	▲485	-	▲485

その他有価証券

(単位:百万円)

	令和5年3月末					令和5年9月末				
	取得原価(償却原価)	貸借対照表計上額(時価)	評価差額	うち		取得原価(償却原価)	貸借対照表計上額(時価)	評価差額	うち	
				うち益	うち損				うち益	うち損
その他有価証券合計	110,593	108,299	▲2,293	467	▲2,760	107,289	103,621	▲3,667	401	▲4,068
株式	464	572	108	154	▲45	464	696	232	259	▲26
債券	95,530	94,122	▲1,408	310	▲1,718	92,233	89,509	▲2,724	141	▲2,865
国債	7,932	7,649	▲283	30	▲313	7,929	7,210	▲718	1	▲720
地方債	24,379	24,383	4	142	▲138	20,970	20,699	▲271	73	▲344
社債	63,218	62,089	▲1,129	137	▲1,266	63,333	61,599	▲1,734	65	▲1,800
その他	14,598	13,604	▲993	2	▲996	14,591	13,415	▲1,175	0	▲1,176

(注)「その他」は、外国証券および投資信託等です。

自己資本比率について

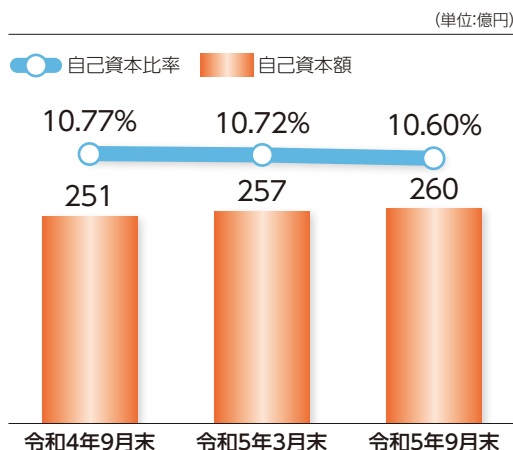
自己資本比率は、金融機関の健全性・安全性を示す代表的な指標です。

当金庫の令和5年9月末の自己資本比率は10.60%となり、国内で営業する金融機関に求められている基準の4.00%を大幅に上回る水準を維持しています。

なお、公的資金や劣後ローン等による自己資本の増加はありません。

(単位:百万円)

	令和5年3月末	令和5年9月末
自己資本の額	25,782	26,046
コア資本に係る基礎項目の額	26,008	26,345
コア資本に係る調整項目の額	225	299
信用リスク・アセット	231,870	237,053
オペレーショナル・リスク相当額の合計額÷8%	8,508	8,508
自己資本比率	10.72%	10.60%



業種別貸出金残高について

当金庫は、お客さまのさまざまな資金ニーズにお応えし、地域経済の活性化に貢献できるよう、積極的に融資を行っています。事業者の皆さまには設備資金や運転資金を、個人の皆さまには住宅ローン、消費性ローン等をご融資させていただいています。

(単位:先、百万円、%)

業種別区分	令和4年9月末			令和5年3月末			令和5年9月末		
	貸出先数	貸出金残高	構成比	貸出先数	貸出金残高	構成比	貸出先数	貸出金残高	構成比
製造業	144	2,767	1.30	138	2,720	1.25	135	2,994	1.38
建設業	415	8,657	4.08	416	8,830	4.07	411	9,043	4.17
情報通信業	45	852	0.40	45	859	0.39	49	865	0.39
運輸業、郵便業	45	1,605	0.75	43	1,714	0.79	40	1,583	0.73
卸売業、小売業	646	14,623	6.89	643	14,668	6.76	622	14,764	6.80
金融業、保険業	8	3,022	1.42	9	3,019	1.39	8	3,017	1.39
不動産業	1,212	101,690	47.94	1,233	105,542	48.67	1,197	106,137	48.95
物品賃貸業	3	45	0.02	4	52	0.02	4	78	0.03
学術研究、専門・技術サービス業	212	2,590	1.22	217	2,848	1.31	219	2,761	1.27
宿泊業	10	2,096	0.98	10	2,233	1.02	10	2,322	1.07
飲食業	798	10,325	4.86	809	10,261	4.73	792	9,980	4.60
生活関連サービス業、娯楽業	386	4,916	2.31	389	4,724	2.17	372	4,473	2.06
教育、学習支援業	47	2,190	1.03	46	2,112	0.97	48	2,106	0.97
医療、福祉	175	4,045	1.90	176	4,135	1.90	179	4,195	1.93
その他のサービス	749	14,458	6.81	748	14,531	6.70	738	14,338	6.61
小計	4,895	173,887	81.98	4,926	178,256	82.21	4,824	178,663	82.39
個人	3,961	38,213	18.01	3,847	38,562	17.78	3,737	38,163	17.60
合計	8,856	212,101	100.00	8,773	216,818	100.00	8,561	216,826	100.00

(注)業種別区分は、日本標準産業分類の大分類に準じて記載しております。

不良債権（信用金庫法開示債権及び金融再生法開示債権）の状況について

令和5年9月末時点の不良債権は58億38百万円、不良債権比率は2.68%です。不良債権58億38百万円に対しては、担保や保証42億97百万円と、貸倒引当金8億75百万円により88.61%が保全されています。その差額6億64百万円が未保全ですが、特別積立金216億6百万円により十分にカバーされています。

(単位:百万円、保全率・引当率=%)

	令和5年3月末						令和5年9月末					
	開示残高 (A)	保全額 (B)	担保・保証等 (C)	貸倒引当金 (D)	保全率 (B)/(A)	引当率 (D)/(A-C)	開示残高 (A)	保全額 (B)	担保・保証等 (C)	貸倒引当金 (D)	保全率 (B)/(A)	引当率 (D)/(A-C)
不良債権	5,967	5,272	4,362	909	88.34	56.67	5,838	5,173	4,297	875	88.61	56.84
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	188	188	187	0	100.00	100.00	177	177	175	1	100.00	100.00
危険債権	3,688	3,400	2,867	533	92.18	64.91	3,657	3,358	2,836	522	91.81	63.55
要管理債権	2,090	1,683	1,307	375	80.52	47.99	2,003	1,637	1,285	352	81.75	49.07
正常債権	211,380						211,426					
合計	217,348						217,264					

(注)令和5年9月末の金額は、同年3月末時点における債務者区分を前提とし、全債務者について9月末残高を反映させております。債務者区分の変更については、新たに財務状況を確認した先に関し債務者区分の見直しを実施しております。また、同年4月から9月末までの間に延滞、不渡り、倒産等の客観的な事実ならびに財務状況の変化等が把握できた債務者について、当金庫の自己査定基準により債務者区分の見直しを実施しております。なお、「貸倒引当金」には、正常債権に対する一般貸倒引当金を除いて計上しております。

店舗ネットワーク



①	本 部	〒155-0031	東京都世田谷区北沢1-38-14	☎ 03 (3422) 6182 (代)
①	本 店	〒155-0031	東京都世田谷区北沢1-38-14	☎ 03 (3422) 6181 (代)
②	新 宿 支 店	〒160-0023	東京都新宿区西新宿1-3-7	☎ 03 (3342) 3821 (代)
③	三軒茶屋支店(仮店舗)	〒154-0004	東京都世田谷区太子堂1-12-40	☎ 03 (3421) 6101 (代)
③	三軒茶屋支店 せたがや市場出張所	〒157-0074	東京都世田谷区大蔵1-4-1	
④	京 橋 支 店	〒104-0041	東京都中央区新富2-4-2	☎ 03 (3552) 4091 (代)
⑤	経 堂 支 店	〒156-0052	東京都世田谷区経堂2-3-2	☎ 03 (3420) 4121 (代)
⑥	烏 山 支 店	〒157-0062	東京都世田谷区南烏山4-12-7	☎ 03 (3300) 1361 (代)
⑦	大 橋 支 店	〒153-0044	東京都目黒区大橋2-22-5	☎ 03 (3469) 0315 (代)
⑧	明 大 前 支 店	〒156-0043	東京都世田谷区松原2-44-2	☎ 03 (3323) 0511 (代)
⑨	え び す 支 店	〒150-0013	東京都渋谷区恵比寿1-5-7	☎ 03 (3444) 4211 (代)
⑩	八 幡 山 支 店	〒168-0074	東京都杉並区上高井戸1-1-11	☎ 03 (3329) 1021 (代)
⑪	多 摩 川 支 店	〒182-0025	東京都調布市多摩川5-5-1	☎ 042 (481) 6211 (代)
⑫	池 の 上 支 店	〒155-0032	東京都世田谷区代沢2-44-14	☎ 03 (3422) 3141 (代)
⑬	下 高 井 戸 支 店	〒156-0043	東京都世田谷区松原3-30-8	☎ 03 (3321) 4155 (代)
⑭	代 田 橋 支 店	〒156-0041	東京都世田谷区大原2-27-31	☎ 03 (3328) 0151 (代)
⑮	上 北 沢 支 店	〒156-0057	東京都世田谷区上北沢3-32-13	☎ 03 (3302) 8111 (代)
⑯	つ つ じ が 丘 支 店	〒182-0006	東京都調布市西つつじヶ丘3-31-2	☎ 042 (482) 0211 (代)
⑰	三 鷹 支 店	〒181-0012	東京都三鷹市上連雀8-4-8	☎ 0422 (47) 3131 (代)
⑱	東 小 金 井 支 店	〒184-0011	東京都小金井市東町4-42-21	☎ 042 (384) 1521 (代)
⑲	桜 上 水 支 店	〒156-0045	東京都世田谷区桜上水4-17-2	☎ 03 (3329) 3241 (代)
⑳	サポ ー ト プ ラ ザ	〒155-0031	東京都世田谷区北沢2-24-5	



昭和信用金庫

〒155-0031 東京都世田谷区北沢1丁目38番14号

<https://www.shinkin.co.jp/showa/>



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。



本誌は、FSC®認証紙を使用し、
環境に配慮した植物油インキを使用しています。